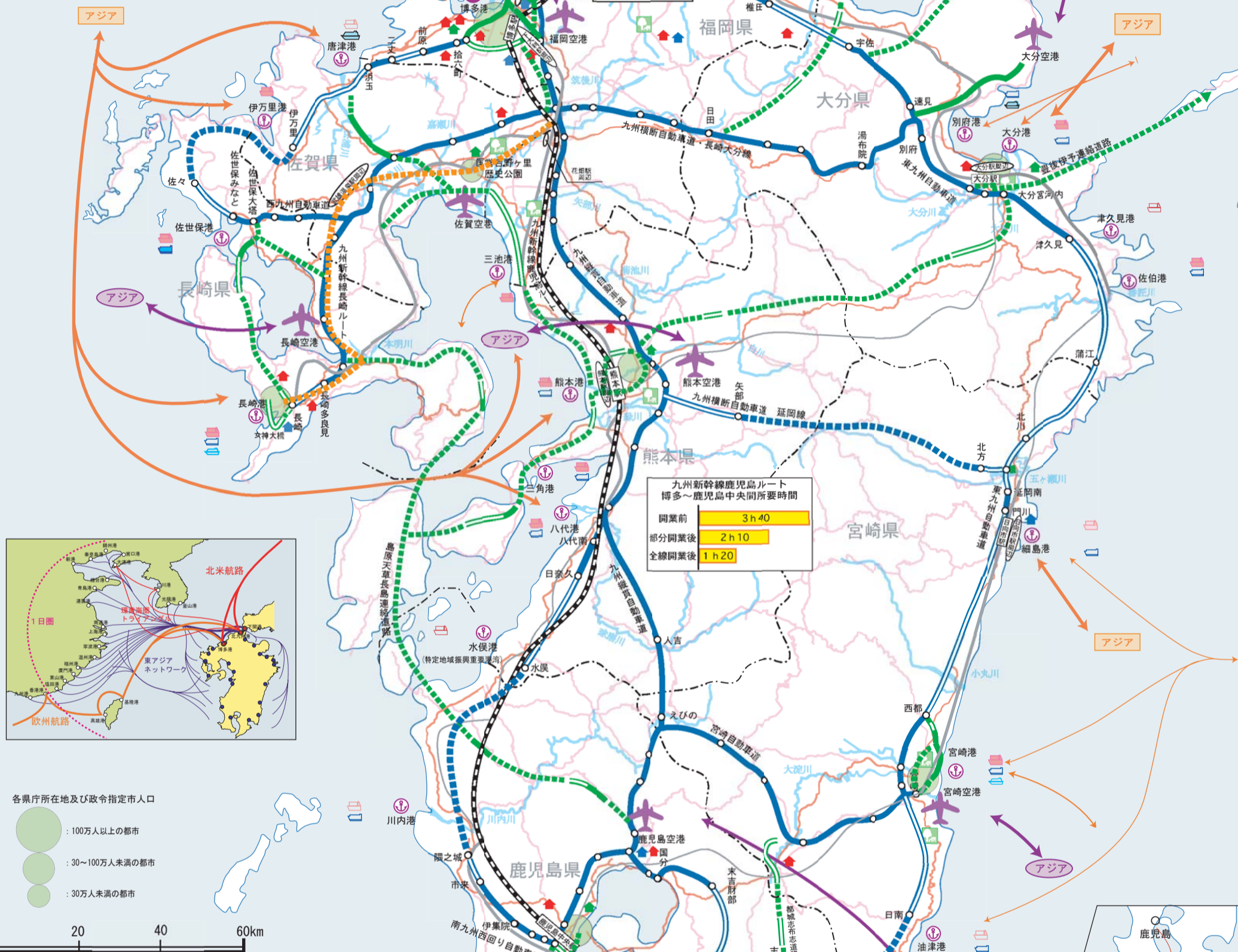


将来の九州の社会資本整備 (1/2)

(※主要な計画・構想を含む)



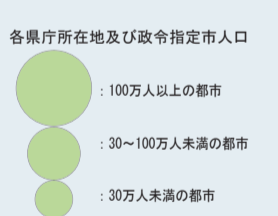
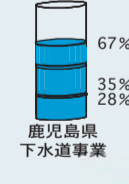
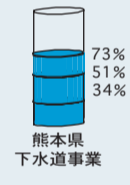
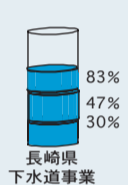
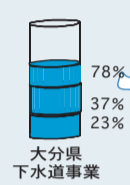
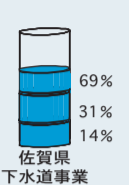
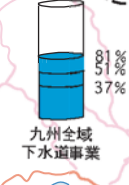
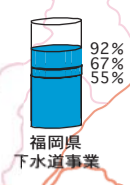
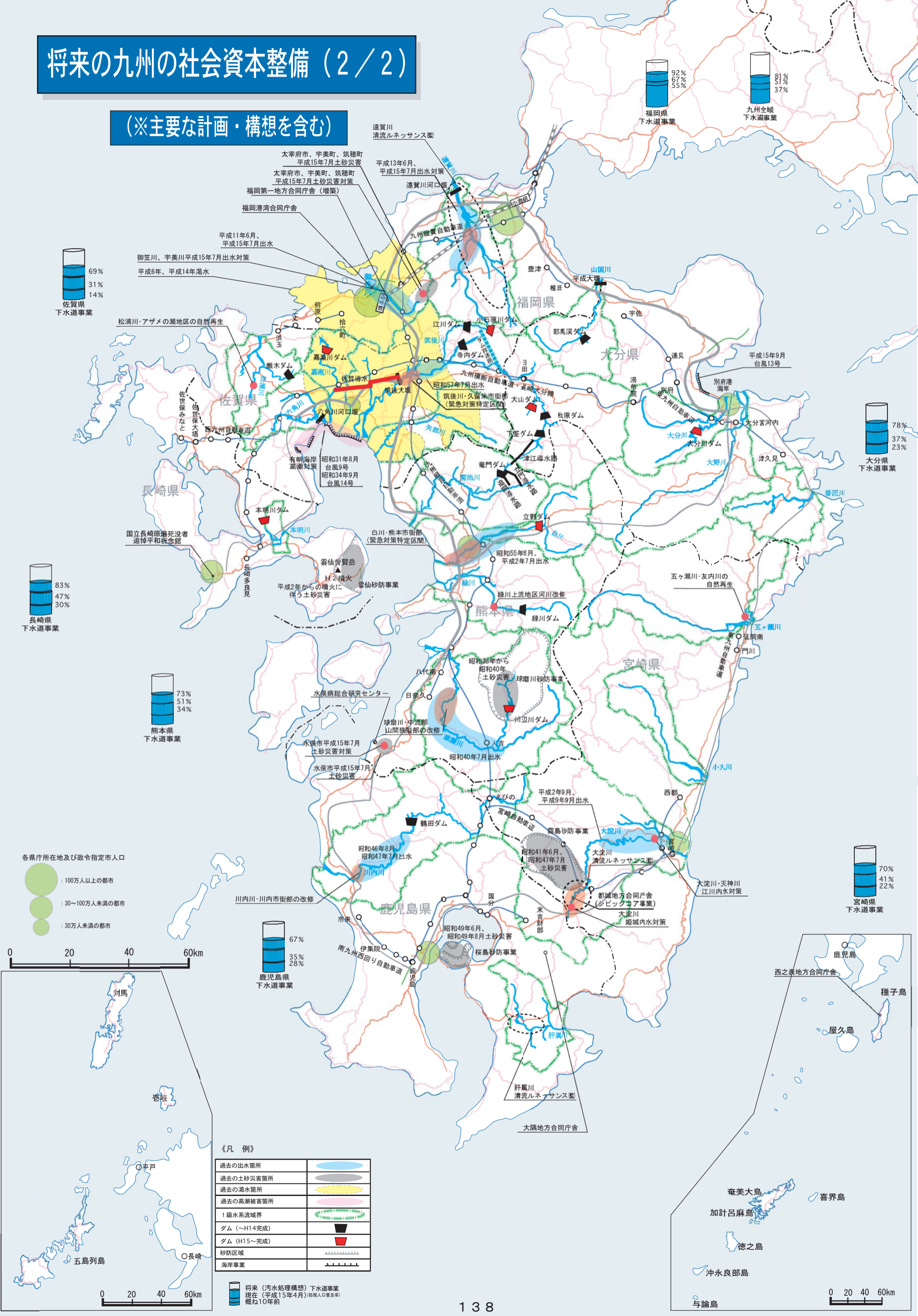
《凡例》

高規格幹線道路	現在供用中	——	特定重要港湾・重要港湾等	Ⓧ	Ⓧ
	整備計画区間等 (順次供用する区間を含む)	——	国際物流ターミナル	Ⓧ	Ⓧ
	基本計画区間 (順次事業化する区間を含む)	——	国際コンテナ	Ⓧ	Ⓧ
地域高規格道路	現在供用中	——	多目的ターミナル	Ⓧ	Ⓧ
	新たに完成	——	ユニットロードターミナル	Ⓧ	Ⓧ
	事業中・計画中	——	国際旅客ターミナル	Ⓧ	Ⓧ
新幹線	供用区間	——	大型油回収船(配備)	Ⓧ	Ⓧ
	計画中	——	空港	Ⓧ	Ⓧ
主要在来線鉄道	高速化区間	——	国際定期航空路線	↔	↔
	供用区間 (高速化区間以外)	——	外資コンテナ定期船航路	↔	↔
大規模公園(国営公園等)	完成	Ⓧ	国内航路	↔	↔
連続立体交差事業+駅周辺整備	完成	Ⓧ			
大規模再開発・区画整理事業	完成	Ⓧ			
大規模公営・公団住宅建設事業	完成	Ⓧ			
大規模住宅市街地整備事業	完成	Ⓧ			



将来の九州の社会資本整備 (2/2)

(※主要な計画・構想を含む)



《凡例》

過去の出水箇所	○
過去の土砂災害箇所	■
過去の漏水箇所	■
過去の高潮被害箇所	■
1級水系流域界	—
ダム (H14完成)	■
ダム (H15~完成)	■
砂防区域	■
海岸事業	■

将来 (汚水処理構想) 下水道事業
現在 (平成15年4月) (処理人口普及率)
概ね10年前